

# 和合のひびき

学校教育目標

「笑顔と勇気で 明日をつくる」  
～たのしいうれしいみんなの学校～

令和3年9月10日 <第22号>

【文責:校長】

## 今度は4年生も 頑張りました

## 2回目のベゴニアの花摘みを行いました

9月3日(金)の朝の活動の時間を利用して、たっぴー班ごとにお世話をしているベゴニアの2回目の花摘みを行いました。

前は5、6年生のみで行った花摘みですが、夏休み中に再びたくさんの花が咲いてくれましたので、今回は4年生にも加わってもらいました。



日当たりのよいプランターは、花摘みも3人がかりで

手順を確認したら、たっぴー班ごとに作業スタート。プランターを置いていた場所のわずかな違いで日当たりも違っていたのか、花の咲く量にも結構差があり、新しい花をたくさんつけたプランターは、2人組で運ぶのも少々大変そうに見えました。一番日当たりのよい手前に置いてあったピンクのベゴニアは、2人～3人がかりでもなかなか作業が捗らず、時間がかかっていたようです。



奥にあった赤のベゴニアは、花の咲き具合が少々寂しい感じです

さらに5年生は、プランターの花摘みに加え、「人権の花」として植えているハート花壇の花摘みも頑張ってくれました。

予定の時間は少々オーバーしてしまいましたが、みんなの頑張りで作業は完了し、すっきりしたプランターは、この後もう一度新しい花を咲かせてくれる予定です。また楽しみに待ちたいと思います。



たくさんの花でプランターも重そうに見えます



ハート花壇は5年生が花摘み



最後の後始末は、6年生が頑張ってくれました

## 最後のプール学習は 着衣水泳に挑戦！



9月に入り、大分涼しくなったことから、これまで子どもたちが楽しみにしていたプール授業も先週いっぱい終了することとなり、3年生以上は、9月6日(月)に最後のプール学習として「着衣水泳」に挑戦しました。



友達に支えてもらい、浮く感覚を体感します



空のペットボトルを抱えると楽に浮けます

「着衣水泳」とは、文字通り衣類を着たまま泳ぐことで、特に水難事故対応策の一つとして行われるものですが、子どもたちは、衣服を身に着けている状態では、水の抵抗が大きく泳ぎにくく、身体の動きも制限されるため、体力の消耗が激しくなることや、衣服に含まれる空気のために身体は浮きやすくなること、空のペットボトルなどを持つだけでさらに楽に浮くこと

ができることなどを体験することができました。

実際には、そのような状況にならないように気を付けて過ごすことが大切なのですが、万が一の時に慌てないために、こうした経験を忘れずにいてほしいと思います。



5、6年生は、みんな浮くのが上手



上級者(?)は、衣服にたくさん空気を含ませて浮いています



5月27日に全国の6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の調査結果が、このほど公表されました。今回は国語と算数の2教科と、学校や家での勉強や生活の様子（児童質問紙）を調査するものでしたが、本校の結果につきましても学校に届いておりますので、これから2回に分けてお知らせしたいと思います。

**【国語・算数】の平均正答率より**

国語、算数ともに全体的な正答率は国や県よりも高く、良好な結果であったといえます。設問ごとの結果も、おおよそ国、県よりも高い正答率でありましたが、一部の設問において国や県の正答率を下回るものがあり、その点が今後の課題といえそうです。

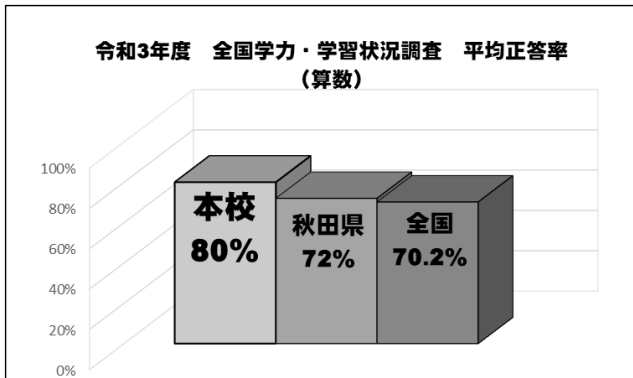
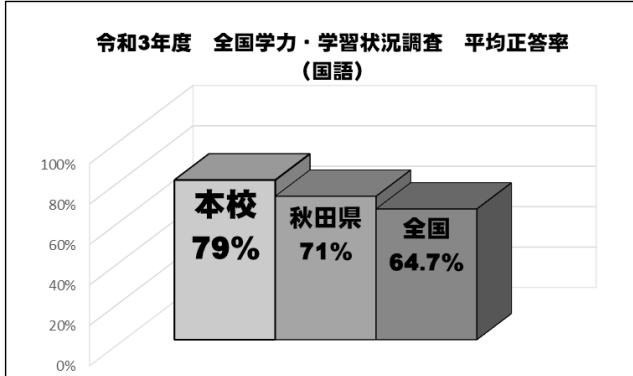
特に注目すべき点として、以下のようなことが挙げられます。

**【国語】**

- 「書くこと」に関わる設問の正答率が高い。
- （国や県も同じ傾向だが）記述式の設問の正答率が、選択式や短答式よりも低い。
- 「知識・技能」に関わる設問の中で、「思考に関わる語句の使い方」の正答率が、国や県よりも低い。

**【算数】**

- 「数と計算」や「変化と関係」の領域の正答率が、国や県よりも大きく上回っている。
- 国語と同様に記述式の設問の正答率が低く、グラフを読み取る問題では、選択式の設問の正答率が国や県の平均を上回っているのに対し、記述式の設問では、国や県の平均よりも正答率が低い。
- 「図形」の領域に課題があり、特に複数の図形を組み合わせた図形の面積を比較する設問において、国や県の正答率を下回っている。



国語も算数も記述式の設問に課題があることから、本校の共通実践事項である「“聴く・つなげる・話す”学び合い」のさらなる充実を図り、「聴き方や話し方の提示による対話力の向上」や、「“比較検討する” “友達への問いを発する” “友達に説明する” ことができる話し合いの場の設定」を進めていくようにします。

ここでは、6年生全体の傾向を国や県のデータと比較しておりますが、今回の結果については、一人一人の習熟の様子を把握するとともに、学校全体の学習指導の在り方を見つめ直す大切な機会と捉えていきたいと思っています。

**ありがとうございます** 月曜日、グラウンドを見ると、伸びていた草がきれいに刈られ、ネットも片付けられていました。確認したところ、お向かいにお住まいの深谷さんと、野球スポ少の保護者の方々が作業をしてくださったということでした。

本来であれば、学校で手入れをしていなくてははいけませんが、地区民運動会も中止になったことから、後回しになってしまっていたところでした。この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

